

# 世界史

世界史



1 古代ギリシア世界に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。

前8世紀ごろになると、ギリシア人が地中海沿岸部に、古代ギリシア語で **ア** と呼ばれる小さな都市国家を多数建設した。ギリシア人はさらに地中海や黒海の沿岸各地に植民市を建設し、都市間の交易活動を活発化させた。各 **ア** は独立した国家であり、古代ギリシアの世界に統一国家が樹立されることはなかった。しかし、ギリシア人の間では、共通の言語と神話、オリンピアの祭典やデルフィの神託を通じて、文化的には同一民族としての自覚が維持されていた。ギリシア人は、自らをヘレネス、異民族を **イ** と呼んだ。

**ア** の住民は市民とこれに隷属する奴隷で構成され、市民はさらに貴族と平民に分かれていた。そして前7世紀までには、貴族が政治を独占する体制が一般的となっていた。しかし、**ウ** では民主政が生まれた。**エ** となって軍隊の主力を担うようになった富裕市民が参政権を求めて貴族と対立し、民主政への歩みが始まったのである。前6世紀半ばごろの **オ** による僭主政治の時代を経た後、前6世紀末ごろには **カ** が改革に着手し、<sup>A</sup>オストラキスモの制度を定めるなど、民主政の基礎を築いた。そして紀元前5世紀半ば、**キ** の指導のもとで、<sup>B</sup>民会を中心とする民主政が完成された。

前5世紀はじめごろ、<sup>C</sup>イラン人（ペルシア人）の アケメネス朝 の支配下にあったイオニア地方でギリシア人が反乱をおこしている。これをきっかけにギリシア人の諸都市とアケメネス朝との間でペルシア戦争が勃発した。この戦争では、**ウ** とスパルタを主力とするギリシア軍が、ペルシアの遠征軍を撃退し、**ア** の独立と自由を死守することに成功した。しかしその後、**ウ** とスパルタの力関係の変化や対立が原因となって、前431年にはギリシア全土を巻きこむ **ク** が起こった。

問1 空欄 **ア** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**ア**

- ① アゴラ ② ポリス ③ ノモス ④ シティステート

問2 空欄 **イ** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**イ**

- ① バルバロイ ② ペルシア ③ ノマド ④ ゲルマン

問3 空欄 **ウ** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**ウ**

- ① ロドス ② コリントス ③ アテネ ④ テーバイ

問4 空欄 **エ** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**エ**

- ① 傭兵 ② 漕手 ③ 機動歩兵 ④ 重装歩兵

問5 空欄 **オ** **カ** **キ** に入る人物として正しいものを、次の①～⑥のうちからそれぞれ一つ選べ。 **オ** **カ** **キ**

- ① ペリクレス ② ソロン ③ クレイステネス  
④ ペイシストラトス ⑤ ドラコン ⑥ ソフォクレス

問6 空欄 **ク** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**ク**

- ① ポエニ戦争 ② デロス戦争  
③ トロイア戦争 ④ ペロポネソス戦争

問7 以下の画像は、下線部Aの制度で用いられたオストラコン（陶片）である。オストラコンの役割として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**ケ**



- ① 民会において、議案の賛否を表明するために用いられた。  
② 僭主になる恐れのある人物を記して追放するために用いられた。  
③ 交易において、商品の種類や数量を記録するために用いられた。  
④ 将軍に相応しい人物を選ぶ投票で用いられた。

問8 下線部Bに関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

コ

- ① 20歳以上の全ての人びとが選挙で代表者を選ぶ間接民主政であった。
- ② 市民権をもつ18歳以上のすべての男性が民会に参加する直接民主制であった。
- ③ 役人や陪審員など、ほとんどの公職は市民の投票によって選ばれた。
- ④ 民会の政策決定には、全ての市民の賛成が必要だった。

問9 下線部Cに関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

サ

- ① アケメネス朝のイラン人（ペルシア人）はイスラーム教を信仰していた。
- ② アケメネス朝は、ダレイオス1世の時代に、エーゲ海北岸からインダス川に至る広大な帝国を建設した。
- ③ アケメネス朝は、ペルシア戦争の失敗を契機に衰退していき、最終的には前330年にアレクサンドロス大王によって征服され滅亡した。
- ④ アケメネス朝は、キュロス2世が前6世紀半ばにメディアを滅ぼしたことで独立し、その後勢力を拡大していった。

問10 空欄ク の因果関係を批判的に考察し、その歴史を記述した歴史家として正しい人物を、次の①～④のうちから一つ選べ。

シ

- ① ヘロドトス                      ② アルキメデス
- ③ トゥキディデス                ④ ソクラテス

**2** 朝鮮半島の歴史に関する次の文章（Ⅰ、Ⅱ）を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。

Ⅰ 676年、朝鮮の三国時代を制し、朝鮮半島に最初の統一国家を樹立したのは、**ア**である。**ア**は、唐の冊封を受け、中華文明を受容しつつ、独自の身分制にもとづく中央集権体制を構築した。また、中国から伝来した**A**を手厚く保護したことで、首都慶州を中心に**A**文化が栄えた。10世紀前半には、朝鮮半島の統一王朝は**ア**から高麗へと移り変わった。高麗では、科挙の採用にくわえて、**イ**と呼ばれる支配層を中心とした官僚制が整備された。高麗は1259年にモンゴル人の元に降伏し、元の属国となった。

14世紀末になると、高麗に代わり、**ウ**が朝鮮王朝（李氏朝鮮）を樹立した。明の冊封を受けた朝鮮王朝では、明の制度が導入されて内政改革が進められたほか、**A**に代えて朱子学が統治理念として採用されて保護された。その結果、朝鮮半島では**B**が広まることとなった。さらに15世紀前半には、世宗が訓民正音という音票文字を制定した。

問1 空欄**ア**に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**ア**

- ① 新羅 ② 高句麗 ③ 百済 ④ 加羅

問2 空欄**イ**に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**イ**

- ① 宦官 ② 両班 ③ 代官 ④ 郷紳

問3 空欄**ウ**に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**ウ**

- ① 李成桂 ② 李明博 ③ 李在明 ④ 李舜臣

問4 空欄**A**と空欄**B**の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**エ**

- ① A：仏教 B：道教 ② A：道教 B：儒教  
③ A：儒教 B：仏教 ④ A：仏教 B：儒教

問5 下線部Cに関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

オ

- ① 訓民正音は、仏教の伝播を目的として、サンスクリット語の影響を強く受けて創造された。
- ② 訓民正音は、中国の伝統的な文字体系を直接的に継承して創造された。
- ③ 訓民正音は、漢字による朝鮮語表現を補うために創造された。
- ④ 訓民正音は朝鮮王朝の滅亡を契機に使用されなくなり、現在のハングルが新たに考案された。

問6 16世紀以降の朝鮮王朝と日本の関係に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。カ

- ① 豊臣秀吉は二度にわたり朝鮮王朝を侵略したが、朝鮮側の抵抗や明の援軍により、最終的に日本軍は撤兵した。
- ② 江戸幕府は対馬藩による朝鮮王朝との通交・貿易の独占を認める一方、朝鮮王朝は将軍の就任を祝う使節（通信使）を日本に派遣した。
- ③ 日清戦争の結果、日本は朝鮮を独立国と認めず、1895年の下関条約で日本に併合した。
- ④ 日露戦争以降、日本は韓国（朝鮮王朝）を保護国化し、最終的には1910年に韓国併合を強行した。

Ⅱ 1943年11月の **キ** における連合国の合意により、朝鮮は第二次世界大戦後の独立が決まっていた。しかし、戦後、北緯 **ク** 度線を境に北部をソ連が、南部をアメリカが占領することになった。また、米ソ二大国の対立が激化すると、統一政府樹立に向けた協議は挫折した。1948年には南側で **A** を大統領とする大韓民国（韓国）が、北側で **B** を首相とする北朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）が成立し、朝鮮半島は南北に分裂した。1950年6月には、朝鮮統一を目指した北朝鮮が **ク** 度線を越えて韓国に武力侵攻して朝鮮戦争が起った。朝鮮戦争自体は1953年に休戦協定が成立したが、朝鮮半島の分断と緊張は今なお継続して東アジアの国際秩序に影響を与え続けている。

問7 空欄 **キ** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**キ**

- ① カイロ会談    ② テヘラン会談    ③ ヤルタ会談    ④ ポツダム会談

問8 空欄 **ク** に入る数字として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ

**ク**

- ① 17    ② 32    ③ 38    ④ 49

問9 空欄 **A** ～ **B** に入る人名の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **ケ**

- ① A：金日成 B：李承晩    ② A：李承晩 B：金日成  
③ A：李承晩 B：朴正熙    ④ A：朴正熙 B：金日成

問10 下線部Cの朝鮮戦争とその影響に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **コ**

- ① 国連安全保障理事会の決議を受けて、アメリカ軍を中心とする国連軍が組織され、1950年9月に朝鮮半島の仁川に上陸した。  
② 朝鮮戦争は、日本の警察予備隊の創設や特需景気の発生につながった。  
③ 1950年10月、国連軍が中国国境の鴨緑江に迫る事態に対し、中華人民共和国は人民義勇軍を派遣して北朝鮮を支援した。  
④ 朝鮮戦争をきっかけに社会主義陣営による侵略への警戒を強めた西側陣営は、1950年11月、ソ連に対抗する北大西洋条約機構（NATO）を発足させた。

3 16世紀の宗教改革に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～11）に答えよ。

ルネサンス期に続く16世紀、ヨーロッパでは宗教改革が起こり、社会と文化に大きな変革をもたらした。当時のヨーロッパでは、疫病の流行や度重なる戦争によって社会全体に不安が広がる中、人々の信仰心が高まっていた。しかし同時に、聖職者の墮落や教会組織の腐敗に対する人々の不満も増していた。とりわけ、ローマ教皇がサン=ピエトロ大聖堂の改築資金を得るために **ア** を販売したことに對して、ドイツのルターが1517年に「**イ**」を發表して抗議した。ルターは、カトリック教会の權威を根本的に否定したために、教皇から破門された。しかし、ルターの主張は多くの支持を集め、ドイツ各地や北欧へと急速に広がっていった。

ドイツの宗教改革に続いて、スイスのジュネーヴではフランス出身の **エ** が宗教改革を指導している。**エ** の教えは、とくに新興の商工業者から広く支持され、フランスやネーデルラントなどにも浸透した。また、イギリスでは、国王主導で宗教改革が進み、カトリック世界からの離脱が進んだ。

なお、ルター派や **エ** 派のキリスト教徒はプロテスタントと総称され、カトリック教会の絶対的な權威を大きく揺るがすことになった。もっとも、カトリック教会の側でも、プロテスタントの伸長に対して独自の改革運動が進められた。そのなかでも影響力が大きかったのが、1534年設立のイエズス会であった。教育と布教を重視したイエズス会は、アジア地域やアメリカ大陸など海外での布教を進めた。

宗教改革の結果、西欧のキリスト教世界は分裂し、カトリック勢力とプロテスタント勢力との宗教対立や宗教戦争に見舞われることになった。たとえば、フランスでは、カトリックとプロテスタントの激しい宗教内戦が1562年に起こって1598年まで続いた。また、宗教改革の起点となったドイツでは、1555年の **ク** 和議以降もカトリックとルター派の宗教対立は続き、ついに1618年に三十年戦争が起こることになった。そしてヨーロッパでは、16世紀半ばから17世紀半ばにかけて、中世的秩序に代わる主権国家体制が成立していく。

問1 空欄 **ア** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**ア**

- ① 贖宥状    ② 聖書    ③ 聖遺物    ④ 聖職者の地位

問2 空欄 **イ** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**イ**

- ① プロテスタンティズムの倫理と精神
- ② アウクスブルク信仰告白
- ③ 21カ条の要求
- ④ 九十五カ条の論題

問3 下線部ウのルターに関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **ウ**

- ① ルターは、人は教会の導きではなく、自ら聖書を読んで信仰を深めることで救われる、と主張した。
- ② ルターは、人が救われるかどうかは、あらかじめ神の意志によって決まっている、と主張した。
- ③ ルターの考えは、活版印刷術や版画によって宣伝されたことで急速に広がった。
- ④ 教皇に破門されたルターは、皇帝カール5世に対抗する諸侯に保護されるとともに、『新約聖書』をドイツ語に翻訳してその普及に努めた。

問4 空欄 **エ** に入る人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**エ**

- ① カルヴァン
- ② クロムウェル
- ③ フス
- ④ ツヴィングリ

問5 下線部オに関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

オ

- ① 国王ヘンリ8世は、自らの離婚問題をめぐってローマ教皇と対立し、カトリック教会から離脱してイギリス国教会を成立させた。
- ② イギリス国内の聖職者の腐敗を防ぐために、改革の一環としてエリザベス1世がイギリス国教会を設立させた。
- ③ 国王ヘンリ8世は「九十五カ条の論題」に大きな影響を受けたことから、自らを首長とする清教徒教会を設立した。
- ④ カトリック教会に忠誠を誓った女王エリザベス1世は、ローマ教皇の権威をイギリスに復活させ、ヘンリ8世主導の宗教改革を終わらせた。

問6 下線部カに関して、中国で布教を行ったイタリア出身のイエズス会宣教師として正しい人物を、次の①～④のうちから一つ選べ。

カ

- ① イグナティウス=ロヨラ
- ② フランシスコ=ザビエル
- ③ マテオ=リッチ
- ④ マルコ=ポーロ

問7 下線部キに関連して、16世紀後半のフランスにおける宗教戦争に関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

キ

- ① この宗教戦争はユグノー戦争と呼ばれ、単なる宗教内戦に留まらず、最終的には国家間の覇権争いへと拡大した。
- ② 1572年8月のサン・バルテルミの虐殺では、多数のカトリックがユグノーによって殺害された。
- ③ ユグノー戦争の結果、カトリックが完全に排除され、フランスはプロテスタント国家となった。
- ④ カトリックからユグノーに改宗したアンリ4世が1598年にナントの王令を發布し、ユグノーに一定の信仰の自由を認めることで内戦をおさめた。

問8 空欄クに入る人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

ク

- ① コンスタンツ
- ② ウィーン
- ③ アウクスブルク
- ④ ミュンスター

問9 下線部ケに関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 ケ

- ① 三十年戦争は、ベーメン（ボヘミア）におけるプロテスタント貴族の反乱をきっかけに始まった。
- ② 三十年戦争は、当初は宗教対立をめぐるものであったが、途中から国家間の覇権争いへと拡大した。
- ③ カトリック国であるフランスは、ハプスブルク家を支援するために参戦し、プロテスタント勢力に敵対して激しく戦った。
- ④ 三十年戦争は、1648年のウェストファリア条約によって終結した。

問10 下線部コに関して、この時代の主権国家に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 コ

- ① 主権国家の典型例は絶対王政であり、国王の最高権力を正当化する思想の一つに王権神授説があった。
- ② 各国は、徴税機構や行政機構の強化、常備軍の設置を通じて中央集権化を進めた。
- ③ 各国の経済政策は重商主義に基づくものであり、貨幣獲得による国富増大や国内産業育成のための保護貿易が目指された。
- ④ 各国の内部では国民意識が芽生え、主権は国民に属するという国民主権概念が一般的であった。

問11 16世紀から17世紀にかけて、1529年と1683年の二度にわたりウィーンを包囲するなど、ヨーロッパ世界に大きな影響を与えたヨーロッパ域外の帝国として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 サ

- ① ムガル帝国      ② オスマン帝国
- ③ ペルシア帝国    ④ モンゴル帝国

**4** アジア・アフリカの脱植民地化に関する次の文章（Ⅰ）と資料（Ⅱ）を読んで、下の問い（問1～13）に答えよ。

I 20世紀後半の国際関係を動かした大きな事象には、冷戦に加えて、アジア・アフリカ地域における脱植民地化の進展がある。そして、脱植民地化の背景には、19世紀末から20世紀初頭にかけて、ヨーロッパ列強が産業の大規模化に伴い、原材料の供給地や商品・資本の輸出先を求めて、アジアやアフリカの広大な地域を植民地化・従属化していった歴史がある。このような動きを一般に **ア** と呼ぶ。

**ア** の主要な舞台となったアフリカでは、1870年代以降、**イ** によるエジプト占領を発端として、ヨーロッパ列強による植民地獲得競争が激化した。そこで、列強によるアフリカ分割を調整するために **ウ**（1884～1885年）が開催され、アフリカ分割の原則が定められた。その後アフリカは、エチオピアとリベリア以外のほとんどの地域がヨーロッパ列強によって植民地化された。こうした **ア** にアメリカや日本も追随して、第一次世界大戦が勃発するころには、地球の総面積の半分以上が帝国主義諸国の植民地支配のもとに置かれていた。

第一次世界大戦後のパリ講和会議では、アメリカ大統領 **オ** が民族自決の原則を提唱し、アジア・アフリカの植民地の人びとに独立への強い期待を抱かせた。しかし現実には、この原則が適用されたのは東ヨーロッパの諸民族に対してだけであり、植民地支配下のアジアやアフリカの人びとを失望させた。

第二次世界大戦後、植民地支配の宗主国の国力や国際的地位が低下すると、アジアやアフリカでは独立運動が高まり、脱植民地化の流れの中で多くの国が独立を達成した。アジアでは、1947年にインドと **キ** がイギリスから独立し、朝鮮半島では1948年に大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国がそれぞれ成立している。アフリカでも、1951年のリビア独立を皮切りに、新しい独立国家の誕生が相次いだ。特に1960年は、17の国が独立を果たしたことから、「アフリカの年」と呼ばれている。また、資料（Ⅱ）にあるように、国際連合総会は同年12月、植民地独立付与宣言を採択して脱植民地化の流れを後押しした。

むろん、独立への歩みは平坦なものではなかった。たとえば、フランスの植民地であった北アフリカの **A** や東南アジアの **B** では、フランス軍と民族解放戦線との間で激しい独立戦争が展開された。それに、アジア・アフリカの人びとは独立後の国家建設においても、旧宗主国からの政治的・経済的・文化的な影響を

受け続けたほか、不安定な国内統治や内戦、低開発に苦しんだ。くわえて、アジアやアフリカへの影響力拡大を目指すアメリカとソ連の介入によって、脱植民地化は冷戦対立と絡み合うこととなった。その結果、民族独立運動や新興独立国の多くが東西両陣営間の対立や代理戦争に巻き込まれた。アフリカ南部では人種差別も継続し、とくに南アフリカにおいては、少数派の白人支配層が多数派の黒人を差別・抑圧する人種隔離政策、すなわち **ケ** が1991年に撤廃されるまで続いた。

東西冷戦が世界に拡大するなかで、冷戦対立とは距離をおく新興国も現れた。1955年4月、インドネシアのバンドンで第1回アジア・アフリカ会議が開かれ、29カ国が参加した。この会議は、国連憲章の尊重に基づく国際秩序や反植民地主義を求める平和十原則を採択した。さらに1961年9月にはユーゴスラヴィアのベオグラードで、インドのネルー、ユーゴスラヴィアのティトー大統領、エジプトのナセル大統領らの主導により、ラテンアメリカ諸国も参加した第1回非同盟諸国首脳会議が開催された。これらの会議を通じて、アジア・アフリカやラテンアメリカの開発途上国は結束して **サ** を形成していく。ただし、冷戦対立の現実のなかでは **サ** の結束維持は難しく、先述したとおり、多くのアジア・アフリカ諸国が程度差の違いはあれど、主体的または強制的に冷戦対立へ関与することとなった。

さらに、**ア** がもたらした負の影響は冷戦終結後も続いている。アジア・アフリカ諸国の多くは今なお、貧困、飢餓、自然災害、武力紛争、難民問題といった解決困難な課題に直面している。

## II

## 植民地独立付与宣言（国連総会決議15/1514）（抜粋）

（植民地諸国及びその人民に対する独立の付与に関する宣言）

1960年12月14日（国連第15回総会）採択（賛成89，反対0，棄権9）

（前文 省略）

- 1 外国による人民の征服，支配及び搾取は，基本的人権を否認するものであり，国際連合憲章に違反し，世界の平和と協力の促進に対する障害となる。
- 2 全ての人民は，自決の権利をもち，この権利によって，その政治的地位を自由に決定しかつその経済的，社会的及び文化的発展を自由に追求する。
- 3 政治的，経済的，社会的又は教育的な準備が不十分なことをもって，独立を遅延する口実としてはならない。
- 4 従属する人々に向けられる全ての武力行使やすべての種類の抑圧手段は，人々が独立を完了する権利を平和かつ自由に行使することができるために停止されねばならない。人々の領土保全は尊重されねばならない。

（中略）

- 6 国の国民的統一及び領土保全の部分的又は全体的な破壊をめざすいかなる企図も，国際連合憲章の目的及び原則に反するものである。

問1 空欄  に入る語句として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 自由主義    ② 民族主義    ③ 重商主義    ④ 帝国主義

問2 空欄  に入る語句として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ベルギー    ② フランス    ③ ドイツ    ④ イギリス

問3 空欄  に入る語句として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ロンドン会議    ② ウィーン会議  
③ ベルリン会議    ④ ワシントン会議

問4 下線部エに関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

エ

- ① ベルリン会議にはアフリカ代表も参加したことから、アフリカの人びとの自治を最大限保障すべきとする原則が採用された。
- ② 植民地獲得において、単なる宣言ではなく実際の統治、つまり「実効支配」が必要であるとされた。
- ③ ヨーロッパ列強は、アフリカ大陸を植民地分割するにあたり、現地人の民族分布や社会の実態を綿密に調査したうえで植民地の領域線を引いた。
- ④ 1898年にはスーダンで英仏両軍が軍事的に衝突するファシヨダ事件がおこり、英軍の勝利で決着がついた。

問5 空欄オに入る人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

オ

- ① マッキンレー      ② ウィルソン
- ③ トルーマン      ④ ローズヴェルト

問6 下線部カに関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

カ

- ① 日本の統治下にあった朝鮮では、1919年5月4日、日本からの独立を求める五・四運動がソウルで発生し、全土に広がった。
- ② 旧オスマン帝国領のアラブ地域やドイツの旧植民地であった太平洋諸島など、敗戦国がかつて領有していた地域には、民族自決原則の代わりに国際連合による信託統治が適用された。
- ③ 民族自決原則が適用された東ヨーロッパやバルカン地域では、ポーランドやチェコスロヴァキア、ユーゴスラヴィア、ブルガリアなど、一民族一国家の理念に基づく新国家が誕生した。
- ④ 旧オスマン帝国領のイラクには民族自決原則が適用されず、イラクはイギリスの委任統治領になったものの、1932年王国として独立した。

問7 空欄 **キ** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**キ**

- ① パキスタン            ② イラン  
③ アフガニスタン      ④ バングラデッシュ

問8 空欄 **A** と **B** に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **ク**

- ① A：モロッコ            B：ベトナム  
② A：アルジェリア      B：インドネシア  
③ A：アルジェリア      B：ベトナム  
④ A：モロッコ            B：インドネシア

問9 空欄 **ケ** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**ケ**

- ① カースト制度          ② マッカーシズム  
③ アパルトヘイト      ④ ホロコースト

問10 下線部**コ**に関連して、**ケ** 撤廃後の南アフリカでは、1994年に全民族参加による選挙が行われ、反**ケ** 運動の黒人指導者が大統領に選出された。その人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **コ**

- ① マンデラ      ② エンクルマ      ③ スハルト      ④ デクラーク

問11 空欄 **サ** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

**サ**

- ① 第二世界      ② 第三世界      ③ NIES      ④ BIRCS

問12 下線部シに関連して、1990年代のアフリカの武力紛争に関する記述で正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 シ

- ① 1994年のルワンダ内戦発生時、現地で国連ルワンダ支援団が活動していたが、内戦にともなう大虐殺を止められなかった。
- ② 1999年にリビアでコソヴォ紛争が発生すると、北大西洋条約機構（NATO）が軍事介入し、紛争解決にあたった。
- ③ 1991～92年のソマリア内戦には国連平和維持部隊（PKF）が派遣され、ソマリアの国家再建を成功させて1995年に撤退した。
- ④ 多発する武力紛争に対処するための国際組織として、1992年7月にアフリカ統一機構（OAU）が設立された。

問13 下線※の資料Ⅱから読みとれる記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 ス

- ① 植民地支配が、国連の目的に反する行為として位置づけられている。
- ② 植民地支配を否定する理念として、人民の自決の権利が掲げられている。
- ③ 植民地支配の終結による植民地人民の一刻でも早い独立が優先されている。
- ④ 独立を目指す植民地人民の意向に基づく国境線の変更や領土の分割が奨励されている。

大問 ① 問7 写真『オストラコン』(株)ワールドフォトサービス  
から引用

【許諾情報】

URL : <http://www.jcea.info/license2026/G0162-261123503.html>

大問 ④ II 『国際条約集 2025 年版』(株)有斐閣  
から引用

【許諾情報】

URL : <http://www.jcea.info/license2026/G0162-261123480.html>